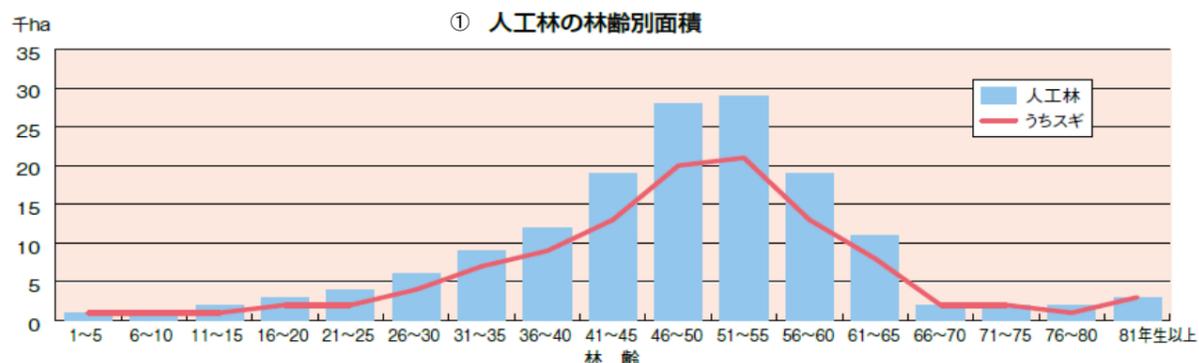




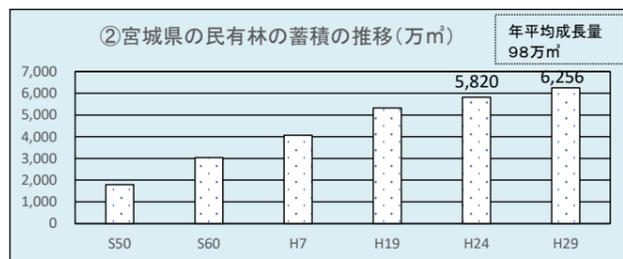
## 1 宮城県の森林、林業・木材産業の現状

### 森林資源の現状と木材の需給状況

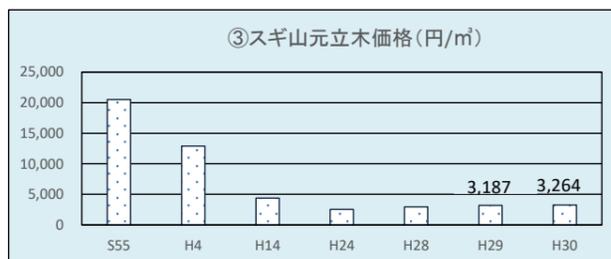
- 我が県の森林面積は約41万7千haで、県土面積の57%を占める。
- 収穫の目安となる41年生以上の人工林の面積が約8割を占め、100万㎡近い毎年の成長量がある。
- 県内の山元立木価格（スギ）は、近年は3,000円/㎡程度と低迷している。
- 合板工場、大型製材工場、製紙工場等の立地により、豊富な木材（素材）需要がある（全国第5位）。
- 年間の素材生産量は61万4千㎡（平成30年次）と生産活動は活発（全国第10位）。
- 県内の林業就業者数は、平成27年国勢調査で1,438人と前回平成22年度調査から5.3%増加している。



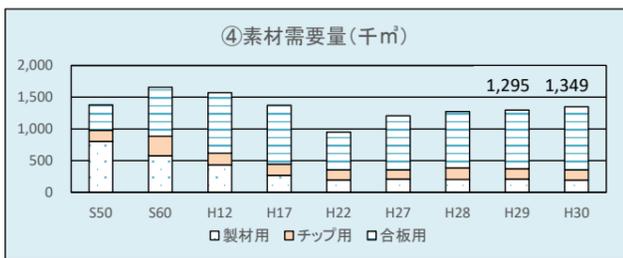
資料：農林水産省「木材需給報告書」「木材統計」、宮城県資料



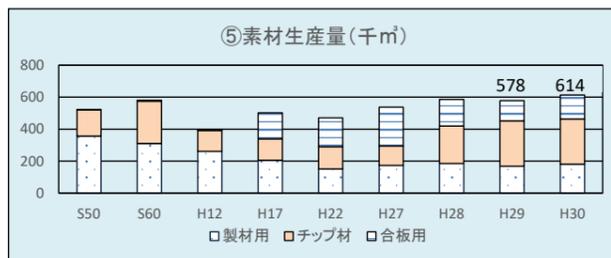
資料：宮城県資料



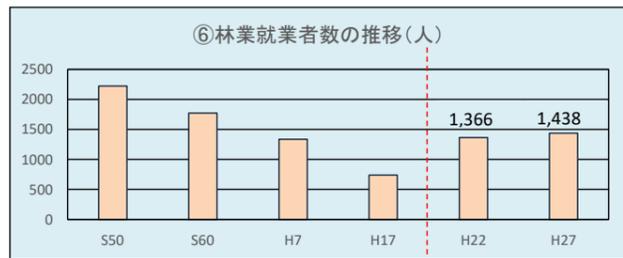
資料：(一財)日本不動産研究所「山林地及び山元立木価格調」



資料：農林水産省「木材需給報告書」



資料：農林水産省「木材需給報告書」



資料：国勢調査 ※H22の「日本標準産業分類」の改訂により、H22以降のデータは、前回までの結果と連続性はなし。



県産木材を使用した住宅

収穫時期を迎えた森林

#### 【課題】

- 素材需要量134万9千㎡に対し、生産量は61万4千㎡と半分程度で、県産木材の安定的供給体制の構築や新たな利用の推進。
- 「木を使い、植え、育てる」循環の仕組みの定着。
- 森林整備や木材生産の拡大に向け、新規就業者の確保や就労環境の改善、林業事業者の経営基盤の強化など。

## 2 宮城県の森林、林業・木材産業の主な動向

### (1) 宮城つながる森業交流祭の開催

- 平成30年4月に「みやぎ森と緑の県民条例」が施行された。
- 条例の目的は「森林の有する多面的機能の持続的な発揮並びに林業及び木材産業の健全な発展を促進すること」である。



#### 【県の取組】

- 条例の施行を記念し、平成30年11月19日に仙台国際センターにおいて「宮城つながる森業交流祭」を開催した。
- 交流祭では、感謝状贈呈、講演会、シンポジウムのほか、パネル展示やCLT製品展示などが行われた。
- 交流祭には500名を超える参加者があった。

#### 【宮城つながる森業交流祭】



森業交流祭 県産材利用推進月間宣言



森業交流祭 講演会



森業交流祭 表彰式



森業交流祭 ポスター・CLT等製品展示

#### テーマ

「森林づくり・木づかいの新しい動きとその魅力」

- 森林づくり講演会  
～持続的な木材生産による地域の再生～  
講師：東北大学大学院農学研究科 教授 清和研二氏
- 森林づくり・県産材利用推進月間宣言
- 森林づくり・木づかい表彰
- シンポジウム（各発表者のテーマ）  
・宮城の林業・木材産業の魅力と目指す姿  
・南三陸町の国際森林認証取得等の取組  
・木造の建築が未来の街を変える  
・海岸防災林の再生に向けた保育活動等の取組

### (2) 森林経営管理法の制定

- 平成30年5月に森林経営管理法が制定された（平成31年4月施行）。
- 森林経営管理法は、これまで適切な経営管理が行われていない森林について、市町村が主体となって森林所有者と林業事業者を繋ぐ新たな仕組みを定めている。
- 森林経営管理法で定める新たな森林経営管理制度の創設により、森林の整備が進み、地球温暖化防止や土砂災害防止などの森林の公益的機能の維持増進に寄与することを目指す。

#### 【森林経営管理制度の概要】



森林所有者

市町村

市町村が管理

適切に経営管理されていない森林について、

- ① 市町村が森林所有者に、今後、所有森林をどのように経営管理したいか意向を確認します。
- ② 森林所有者が市町村に委託したい場合、市町村と協議の上、経営管理の委託手続きを行います。

市町村に森林の経営管理を委託した場合、

- ③ 林業経営に適した森林は、意欲と能力のある林業経営者に経営管理を再委託します。
- ④ 林業経営に適さない森林は、市町村が森林を管理します。



#### 【県の取組】

- 森林経営管理制度に係る説明会を開催し、市町村に制度の周知を図った。
- 制度の運用方法を分かりやすく解説した県独自のガイドラインを作成し、市町村へ配布した。
- 制度の推進体制や目標を定めた森林経営管理制度推進方針を作成し、市町村が目指す方向性を明確化した。
- 森林経営管理制度推進会議及び圏域推進会議（7圏域）を設置し、進捗の管理や地域における課題の抽出を行った。